



沼津市立愛鷹中学校

学校だより NO. 3

平成30年6月15日

愛鷹小中一貫教育目標 『志を持ち たくましく生きる人』(15歳の姿)
愛鷹中学校 教育目標 『夢に向かい 心豊かに 自ら学ぶ』

学年行事で ステップアップ

5月末から6月始めにかけて、各学年行事が行われ、生徒は行事のローガンや目的などを大切にして参加しました。楽しい時間を過ごしながら仲間と学び、協力して役割を果たした達成感十分な笑顔で戻ってきました。



3年 修学旅行 ☆ ほな行こか！ 古都の記憶をたどる旅 ☆

5月29日から31日にかけての2泊3日の修学旅行に行ってきました。初日は、京都駅からバスで奈良に向かい、まず世界最古の木造建築といわれる法隆寺を見学しました。五重塔や金堂を経て大宝蔵殿へ、夢違観音・玉虫厨子・百済観音に目を奪われ、さらに夢殿を見学しました。東大寺では、金堂(大仏殿)の大きさに目を奪われるだけでなく、法華堂や戒壇院なども仏像一つひとつを熱心に見学していました。

2日目は、興福寺からの見学でした。団体早朝見学で開館時間より少し早く入場でき、国宝館を満喫しました。不空羅索観音立像や阿修羅像だけでなく竜燈鬼・天燈鬼などもゆっくりと眺めることができました。それぞれの学級コースでは、北野天満宮、金閣、妙心寺、龍安寺などを拝観しました。

最終日は、班別タクシー研修です。それぞれのグループで考えたコースです。途中激しい雨も降りましたが、銀閣、清水寺、三十三間堂、八坂神社、伏見稲荷などを回りました。どの班も充実した見学ができたようで、京都駅に戻ってきた際には、「楽しかった。」の声が多く聞こえました。

この3日間で、歴史的・文化的・価値を十分に学び、充実した修学旅行になりました。



2年 自然教室 ○ 試練を乗り越えろ 常笑軍団 ○



5月31日から西湖畔の浜の家キャンプ場で3日間の自然教室に行ってきました。1日目はオープンして5ヶ月の静岡県富士山遺産センターを見学してから、西湖に向かいました。雨が心配されましたが、5年生の自然教室でお預けになった3年越しのハイキングでは、疲れた仲間の荷物も抱えて歩く支え合う姿も見られ、三湖台では湖を見渡しながら、美味しくお弁当をいただきました。

最も苦労したのは、計4回の食事作りでしょう。かまどで薪を燃す係、食材を切り分ける係、飯ごうの水加減と時間に注意して炊く係、カレーを煮込んだり、鉄板で食材を焼く係と、慣れないながらも責任感いっぱい、それぞれが分担された役割と格闘していました。その後は、どの班もテーブルを囲んで出来映えを評価しながら、食事を楽しみました。

キャンプファイヤーは2日目に延期した甲斐もあってベストコンディションとなりました。火之神から4つの炎を授かると、「団結し、さまざまな試練を乗り越えること」「希望を持って、未来に進むこと」「何事にも全力で挑むこと」「笑顔を絶やさずに生活すること」を誓いました。その後は、学級ごとに仕上げた楽しいスタンプを披露したり、先生達も交えて炎を囲み、男女仲良くマイム・マイムとオクラホマ・ミキサーを踊って盛り上がりました。

いくつもの試練を仲間と乗り越えてつぐんだ絆を、学校生活でますます強くして、笑顔を絶やさずに前進していきましょう。



1年 地域学習

★ 沼津の街、めまづの宝を知ろう ★



5月31日（木）に1年生は片浜駅よりJR東海道線に乗り沼津市内の名所・旧跡を班ごと巡りました。当日は小雨の中、欠席もほとんど無く、元気よく各班で調べた市内の有名スポットを仲間と協力しながら自身の脚で歩きました。「港口公園」に集まり、班ごと仲良く昼食を食べ、市のボランティアガイドの案内で「びゅうお」の見学を全員で行いました。集合から解散まで班で協力し、仲間の良さをあらためて発見した人も多かったと思います。また、みんなを片浜駅で見送った後、たまたまそこにいらした地域の方が「あの子達、いい子だね。あいさつもできるしお行儀がいい。」と話をしている場面に遭遇しました。1年生の行動が様々な場面で評価されとても嬉しい1日でもありました。



第2ステージ始まる キーワードは 両立

学年行事が終わり、まとめをしている最中、第2ステージが始まりました。第2ステージのテーマは『学習と部活動を両立しつつ、それぞれの道に打ちこもう！「中体連・コンクール・各種大会」』です。日本には昔から文武両道という言葉もありますが、今で言えば、文（学問）と武（運動）のどちらも大切に力をつけるということです。文化部は武（運動）を芸（芸術）と置き換えてもいいですね。

このステージに力を入れる1つは、学生の本分である学習。先生方は中間テストで皆さんが分かっているところ、できなかったところを分析して、教え方を振り返ったり、補充の仕方を考えたりして授業を行っています。皆さんはどうですか。授業や課題への取り組み、家庭学習の方法など、振り返りを活かしていますか。期末テスト前の今、意識を高くして授業、家庭学習ともに励みましょう。



両立の2つ目は部活動です。3年生は中学生として1つの節目が目前に迫っています。こちらも今が勝負です。大会・コンクール当日を迎える前の練習・準備にどれだけ気持ちを入れて、効果的に行えるかが結果に大きくつながります。また、仲間を大切に共に頑張る集団は1人1人の努力以上の力を発揮します。

3年生は残された部活動の日々を、自分の目標、チームの目標に向かって、仲間とともに精一杯励みなさい。1・2年生でサポートにあたる人は、その一生懸命な姿を学び、応援していきましょう。



梅雨に入り、暑さ、過ごしにくさ、疲れとの戦いにもなりますが、集中力を保って「続ける力」を発揮できるのが愛鷹中生です。目標達成をした自分の姿を思い描いて、努力を惜しまず学習・部活動ともに両立させてください。第2ステージも学級・部活動の仲間とともに盛り上がっていきましょう。

愛鷹まちプロとのコラボ 創作部の力作 トーテムポール完成

コミュニティが推進する愛鷹まちづくりプロジェクトの1つである間伐材活用イベントで1月から制作に取りかかっていたトーテムポールが、6月3日（日）ついに完成しました。コミュニティ広場に立てられたトーテムポールは、大きなものは仮面をテーマとし、もう一つは愛鷹山に住む動物・昆虫がテーマになっています。地区の方々の指導も受けながら、慣れない手つきでノミを振るい着色し、立派なトーテムポールになりました。その大きさと重さで、立てる際にはクレーンでつり上げ慎重に傾きを見ながら埋めました。地域の力、創作部の力が一つとなりました。ぜひ、コミュニティ広場にお越しの際は御覧ください。

